

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 22 日作成

事務事業名	農業近代化資金利子補給支援事業			所属部局	農林商工部	単位番号	6073				
	□ 実施計画事業			所属課室	農林振興課	課長名	築野剛司				
基本政策	II	にぎわいと活力あふれる都市づくり		所属担当	農業振興担当	担当者名	山本 敏				
	07	農林水産業の振興		予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	12	生産を支える基盤の整備充実			01	一般	06	01	03	020	37
	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事務事業の概要	事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・農業近代化資金を借りている認定農業者や高品質果実施設を建設した農業者等へ利子の補給を行っている。 ・JAこま野へ補助			法令根拠	南アルプス市農業近代化資金利子補給要綱						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動
24年度活動実績
25年度活動予定
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等
農業者
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)
この制度を利用して農家の効率的かつ安定的な経営体の向上により農業経営が継続できる
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)
資金の利用により農業経営が安定し市の農業振興に結びつく

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
名称
ア:申請者
イ:
ウ:
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
名称
ア:主業農家数農林業センサス
イ:
ウ:
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
名称
ア:農業就業人口(農林業センサス)
イ:経営耕地面積(農林業センサス)
ウ:
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
名称
ア:生産農業所得額(山梨農林水産統計年報)
イ:

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費 トータルコスト	財源内訳	国庫支出金 千円							
		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円							
		一般財源 千円	104	62	62	62	0	0	0
	事業費計 (A)	千円	104	62	62	62	0	0	0
人件費	正規職員従事人員	人	1	1	1	1			
	延べ業務時間	時間	10	10	10	10			
	人件費計 (B)	千円	40	40	40	40	0	0	0
	(A)+(B)	千円	144	102	102	102	0	0	0
活動指標		ア:人	13.0	12.0	12.0	12.0			
対象指標		ア:戸	521.0	521.0	521.0	521.0			
成果指標		ア:人	5,200.0	5,200.0	5,000.0	5,000.0			
		イ:ha	1,860.0	1,860.0	1,860.0	1,860.0			
上位成果指標		ア:億円	52.0	52.0	52.0	52.0			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	山梨県農業近代化資金利子補給規程の特例に関する規程第2条別表に規定する農業近代化資金のうち、山梨県高品質果樹施設栽培等事業実施者に対応して合併時の平成15年4月1日施行
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測はある?	認定農業者という農業に対する意欲が高い人たちも増えているが、一方で、高齢化等の理由で農業離れが進んでいる
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	農業経営基盤の安定が図れると喜ばれている

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	法律に基づいた補助金交付事務であり、本事務に係る事務量も他の仕事に影響するほど多くないため
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	農業近代化資金利子補給支援事業	所属部	農林商工部	所属課	農林振興課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 基幹産業である農業を支援しているので、市の振興に結びつく
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 やる気のある農業者を支援することは市の基幹産業である農業の振興につながるため
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 高付加価値及び高品質の作物を作るためには、現在の自然任せの農業では限界があり、設備投資が必要である。そのため、初期投資資金が必要になる。これらの資金を借りやすくするための補助であり、農業振興の面から継続していく必要がある。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 農業経営基盤強化資金実施要綱により実施し、事務量も少なく他の事業に影響しない程度であるで向上的余地はない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 やる気のある農業者に支援することで農業の振興が図られているので、これを廃止すれば農業経営に影響をもたらしある、 しいては、本市の農業の振興に影響がある
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 法令等による利子補給なので削減余地はない
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 補助金支払事務のみなので削減余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 対象者及び目的などが法令で決められており妥当である

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	やる気のある農業者に資金面で支援を行うことができる。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(2) 改革・改善による方向性												
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
成 果 水 準	コスト水準												
	削減	維持	増加										
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>										
(3) 改革・改善による方向性													
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果												
① ② ③	成果優先度評価結果 ⑫												
	コスト削減優先度評価結果 ⑯												